脳動脈瘤治療の検討に関する調査のお知らせ

脳動脈瘤の新たな治療として、2015年10月からPipeline Flex Embolization Device(以下PEDと略)を用いた治療が保険適応となりました。PEDは、巨大脳動脈瘤の新たな治療法として導入されたものです。

PEDの治療を受ける患者様が安心して入院生活を送ることができるように、 従来の脳動脈瘤治療で手術を受けた患者様との術後の経過の違いを明ら かにし、今後の看護に活かしていきたいと思っております。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2015年6月から2016年3月の間に巨大動脈瘤で血管内治療を受けた患者さん、未破裂脳動脈瘤でコイル塞栓術を受けた患者さんを対象としています。調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から、術前・術後の訴えや検査データなどの集計を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

SCU看護師 中西優子

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号 電話 093-511-2000(代)

